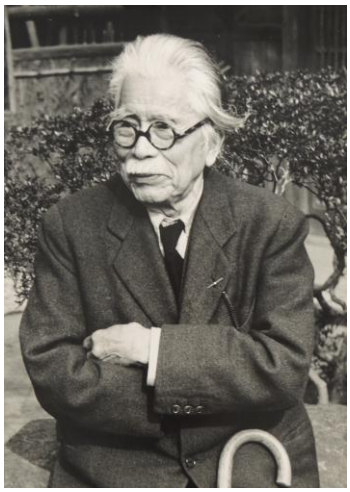
３階常設展示室特集コーナー **「没後 50 年 桜井忠温―文学と画業―」**

【趣　旨】

桜井忠温（ただよし）は、松山出身の陸軍軍人・戦記作家・画家です。若くして日露戦争に従軍した忠温は、その実戦体験をもとに戦記『肉弾』を執筆、明治 39 年にこれを刊行します。本書は当時大ベストセラーとなり、水野広徳の『此一戦』とならぶ戦記文学の先駆けとして広く愛読されました。

また忠温は少年の頃から絵に親しみました。晩年は故郷松山に隠棲して絵筆を友とし、数多くの優れた絵画作品をのこしています。

本年は忠温の没後 50 年にあたります。今回の特集コーナーでは、これを記念し、当館所蔵の資料をもとに、忠温の文学活動と画業を紹介します。



晩年の桜井忠温

【会　　期】

平成 26 年 4 月 26 日（土）～平成 26 年 9 月中旬（予定）

【主な出展資料】

- 桜井忠温画「乃木将軍」　軸幅
- 桜井忠温画「満洲処々」　折本
- 桜井忠温著『肉弾』（明治 39 年 4 月 25 日刊）　刊本
- 桜井忠温筆「肉弾」原稿　巻紙
- 桜井忠温著『肉弾』ドイツ語版（昭和 15 年 6 月 20 日刊）　刊本
- 桜井忠温著『哀しきものの記録』（昭和 32 年 12 月 30 日刊）　刊本
- 桜井忠温画「鍾馗図」　軸幅
- 桜井忠温画「坊っちやん」絵葉書原画　まくり
- 桜井忠温遺品類（筆・水差し・硯など）　遺品類
- 桜井忠温画 鯉図　色紙

ほ　か